



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

São Paulo, SP – 01310-925

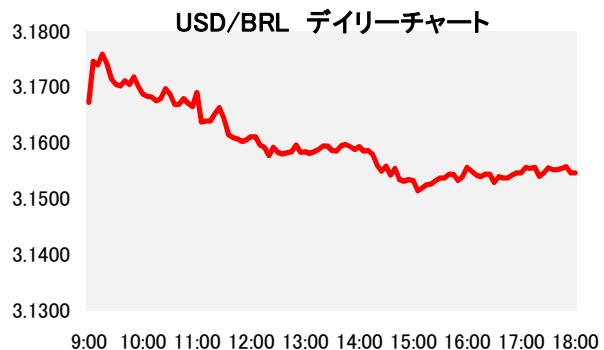
## 1. マーケット・レート

			9月26日	9月27日	9月28日	9月29日	10月2日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1660	3.1930	3.1830	3.1630	3.1550	-0.0080
	BRL/JPY	Spot	35.46	35.33	35.29	35.57	35.73	+0.16
	EUR/USD	Spot	1.1791	1.1750	1.1787	1.1814	1.1736	-0.0078
	USD/JPY	Spot	112.26	112.80	112.28	112.51	112.73	+0.22
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	7.203 7.127	7.210 7.145	7.202 7.168	7.174 7.140	7.155 7.140	-0.018 +0.000
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.442 2.558	2.394 2.522	2.911 2.762	2.282 2.424	2.213 2.378	-0.069 -0.046
株式	Bovespa指数	74,318.75	73,796.69	73,567.25	74,293.50	74,359.81	66.31	
CDS	CDS Brazil 5y	203.80	203.13	199.85	195.95	193.14	-2.81	
商品	CRB指数	183.396	183.861	182.990	183.088	180.909	-2.18	

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

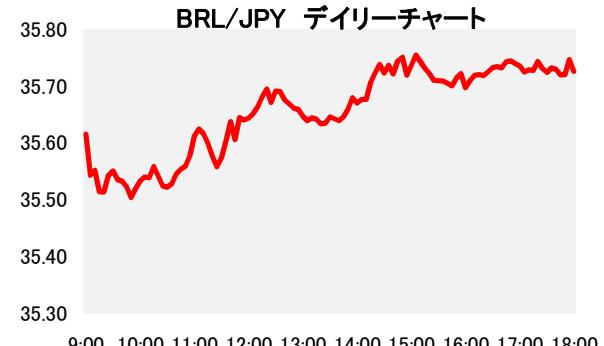
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	-0.05%	-0.02%	-0.07%
CNI Consumer Confidence	--	98.5	101.6
マーキット・ブリッジPMI製造業	--	50.9	50.9
貿易収支(月次)	\$5090m	\$5178m	\$5599m
総輸出	\$18700m	\$18666m	\$19475m
総輸入	\$13500m	\$13488m	\$13876m
(米)ISM製造業景況指数	58.1	60.8	58.8
(米)マーキット米国製造業PMI	53.0	53.1	53.0



## 3. 要人コメント

ゴールドファイン 伯中銀総裁	ブラジルにとって最もリスクが高い のは年金改革が承認されないことである。
-------------------	---



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.1640で寄り付いた。米ラスベガスの銃乱射事件や独立の是非を問うスペインのカタルーニャ自治州の住民投票を受けてリスクオフモードが優勢となる中、直ぐさま日中安値となる3.1780まで下落。しかし直後からリスク資産が買いに転じたほか、大口の資金流入の噂が聞かれるといじりじりと買われ、引けにかけて本日の高値となる3.1520まで上昇。結果3.1550でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.68%から0.70%に、2018年は2.30%から2.38%にそれぞれ上方修正された。インフレ率予想は2017年が2.97%から2.95%に、2018年は4.08%から4.06%にそれぞれ下方修正された。為替レートは2017年末が3.16、2018年末は3.30にそれぞれ据え置かれた。
- 9月の米ISM製造業景況指数は13年振りの速いペースで拡大。9月は60.8と、前月の58.8から上昇し2004年5月以来の高水準をつけた。受注、生産と共に良好な結果となった。ハリケーン襲来後の復興需要も影響した模様。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に応対することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図していません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負つございません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人、顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。